

## 令和6年度地域包括ケアに資する地域リハビリテーション専門職認定研修会プログラム(案)

1日目 2月15日(土)		講義テーマ	時間	講師	所属	講義内容(案)
A	9:30~10:15	地域包括ケアと地域リハビリテーションの概念	45分	松坂誠應 先生	長崎県リハビリテーション支援センター 長崎リハビリテーション病院	①リハビリテーションの考え方 ②地域包括ケアと地域リハビリテーションの概念の比較 ③地域包括ケアを支える地域リハビリテーション活動(自立支援と支え合いづくり)
B	10:20~11:05	市町における介護予防のあり方	45分	高柳公司 先生	長崎県リハビリテーション支援センター 池田病院	①介護予防・日常生活支援総合事業のあり方 ②地域リハビリテーション活動支援事業のあり方と実際 ③地域包括ケアを推進する事業と地域リハビリテーション活動との関係
C	11:10~11:55	介護予防と保健事業の一体的運営	45分	松尾純子 先生 前田基陽 先生	長崎県長寿社会課 長崎県健康増進課	介護予防と保健事業の一体的実施についての概要と長崎県の取り組みについて
	12:00~13:00	休憩				
D	13:00~13:45	高次脳機能障害者の現状と課題	45分	長崎県高次脳機能障害支援センター 鷹取智子 先生	長崎県障害福祉課	高次脳機能障害者の現状と課題そしてこれからの展望
E	13:50~14:35	発達障害について	45分	〇〇〇〇先生		発達障害児(者)の現状と課題そしてこれからの展望
F	14:40~15:25	訪問リハビリテーションにおける自立支援	45分	樋口健吾先生	西諫早病院	訪問リハにおける自立支援の実際
	15:30~15:40	休憩				
G	15:40~17:10	地域ケア会議におけるPT・OT・STの役割	90分	井口 茂・飯野朋彦 先生	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科・にしきの里	地域ケア会議での課題整理総括表を活用した課題の整理と目標設定の設定についてグループワークを行う
2日目 2月16日(日)		講義テーマ	時間	講師	所属	講義内容(案)
H		重度化防止と介護予防				
	9:30~10:15	①高齢者に多い疾患とリスク管理	45分	長崎県医師会 天本俊太先生	長崎県医師会	①肺炎、心疾患、脳血管障害、熱中症等の概略と注意すべき症状や所見 ②リスク管理と緊急時の対応
	10:20~11:05	②認知症理解と早期発見のポイント	45分	中村 剛 先生	長崎県OT士会 小櫛アスカ福祉会	①認知症の理解(中核症状と行動・心理症状など) ②HDS-R等の検査結果と日常生活上の問題 ③早期発見のポイント
	11:10~11:55	③高齢者の難聴への対応	45分	田上由貴子 先生	長崎県ST士会 小江原中央病院	①高齢者の難聴の理解 ②難聴が生活に及ぼす影響と対応
	12:00~13:00	休憩				
	13:00~13:45	④誤嚥性肺炎と口腔ケア	45分	長崎県歯科医師会 〇〇〇〇 先生	長崎県歯科医師会	①誤嚥性肺炎の発生頻度の推移 ②誤嚥性肺炎の発生メカニズム ③誤嚥性肺炎の予防と口腔ケア
	13:50~14:35	⑤サルコペニアと早期発見のポイント	45分	西岡絵美 先生	長崎県栄養士会 長崎リハビリテーション病院	①フレイルとサルコペニア ②サルコペニアの診断(簡単なセルフチェックを含む)と早期発見のポイント ③サルコペニアの予防と対策
14:40~15:25	⑥転倒予防と早期発見のポイント	45分	平瀬達哉 先生	神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部リハビリテーション学科理学療法専攻	①転倒の原因 ②転倒ハイリスク者の早期発見のポイント ③効果的な転倒予防プログラム(主に運動プログラム)	
I	15:30~16:15	災害支援	45分	井手伸二 先生	長崎JRAT 長崎リハビリテーション病院	①災害と福祉
	16:20~16:30	事務連絡			長崎県リハ支援センター	①アンケートのお願いと回答について ②関係機関への名簿提出について ③修了書について